

第38回「未来教室」渋谷区立笹塚小学校

1. 開催日時 平成25年7月6日（土）
2時間目 9：30～10：15
3時間目 10：30～11：15
2. 場 所 渋谷区立笹塚小学校
（渋谷区笹塚2-8-1 03-3377-2344～5）
校長 鈴木みどり
3. 実施学年 6年生 2クラス合同（54名）
2・3時間目（9：30～11：15）
5年生 2クラス合同（59名）
3時間目（10：30～11：15）
4. 内 容 6年生 「未来の名刺」
<協力企業> ワタミ株式会社
5年生 「私の行き方発見プログラム」
<協力企業> パナソニック株式会社
5. 講 師 ワタミ株式会社 人材開発グループ 松井大介様
パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部
宣伝・スポンサーシップグループ 金井優子様

当日の様子



渋谷区立笹塚小学校未来教室参観記

認定NPO法人おやじ日本副理事長 納富善朗

6年生を対象に、ワタミ株式会社の松井大介さんによる「未来の名刺教室」が行われました。2学期に書く作文（「将来の自分」）のプレ学習です。

初めに、ワタミが海外を含めて外食、介護、農業、宅食等の事業を多角的に展開している企業で、「思いをカタチにする」を行動理念にしているという話を聴きました。

名刺づくりでは、まず、3人一組になって、各自の思いを話し合いました。サッカーの本田選手が小学6年生の時に書いた「世界一のサッカー選手になる」という具体的な夢に驚きの声。次に、各自の思いを実現するための道のりを考えました。ここでは、ゴルフの石川選手の6年生時の作文。「一年後……。二年後……。三年後……。」と具体的です。

話し合いの後、夢のイメージや中学校、高校、大学で何をするかを、各自、配られたシートに書き込みました。どの顔も真剣。「いろんな夢があると思いますが、なぜやりたいと思ったのか、夢が実現することによってどんな人がどのように喜んでくれるのかをしっかりと考えましょう」と松井講師。

最後に、カードに思い思いに名前、なりたい職業、キャッチフレーズを書き込みました。未来の名刺の完成です。思いがカタチになりました。そして、クラスメイトとの名刺交換。「私は……」、「ぼくは……」とミススマシのように教室を回る59人の顔が弾けました。

渋谷区立笹塚小学校「未来教室」参観記

学校と企業との連携担当 池田利美

7月6日（土）渋谷区立笹塚小学校での「未来教室」を参観してきました。

講師は、パナソニック㈱の金井優子さんです。

パナソニックは、「多くの人々の生活を豊かにするために電気製品を作っている会社です」と、まずは会社の紹介から。

そして、一言で「ものづくり」と言っても、そのためには、企画、開発、製造、物流、販売、アフターサービスなど、多くの仕事があることを勉強しました。金井さん自身は、会社の価値（ブランド）を高めることが仕事で、世界中にパナソニックのファンを増やしていきたいと夢を語ります。

そして、世界を駆けて今の仕事を行っていく中で、色々な国の人とコミュニケーションをとることが大切で、今も世界共通語である英語の勉強を頑張っているそうです。

最後に、ご自身の経験から、小学校の頃に興味を持ったものが未来に繋がるといってお話も、子供さんたちの心に残ったのではないのでしょうか。